

## 平成22年度 第3回教育研究評議会議事録

日時 平成22年6月16日(水) 14時30分～17時25分  
場所 事務局大会議室・工学部大会議室(テレビ会議)  
出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、山本、梅澤、國宗、荒川、酒井、西原、村井、青山、増田、東郷、佐古、竹内、高木、鈴木、渡邊修、永津、渡邊尚、田中、三村、加藤の各評議員  
欠席者 今野評議員  
陪席者 大戸、塩田の各監事  
中村、太田、佐藤の各学長補佐

### I 前回議事録の承認について

平成22年度第2回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1 静岡大学教授会通則の一部改正について

#### 2 静岡大学電子工学研究所教授会規則の一部改正について

三村委員から、電子工学研究所から浜松キャンパス共同利用機器センターに、専任教員1名を配置換えすることに伴い、同専任教員を電子工学研究所教授会に出席させ、議決権を付与させることに伴う標記通則及び規則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 3 部局におけるテニユア・トラック制度の骨子について

碓氷委員から、部局におけるテニユア・トラック制度の骨子について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(意見交換で出された主な意見等)

- ① 4つの研究分野に限定しないで全学参加が可能とするようにすべきである。
- ② 本システム導入時は人件費の財源は学長管理分を当てることとしていたと認識しているので、学部の人件費を当てにするのは問題ではとの発言があった。……各部局負担とするとの確認を行った。
- ③ 平成24年度以降の人件費削減計画が未確定であり、将来的な採用見通しを立てられない。
- ④ テニユア・トラック教授の採用計画はないのか。
- ⑤ 本制度によって採用された教員の教育に関するエフォートはどの程度考えているのか。……部局によって対応は異なるが、1週間の内1日程度との認識が示された。

なお、議長から次の発言があった。

- ①科学技術振興調整費による財政支援が行われる残り2年間（平成23、24年度）は、本骨子の年2人に限定せず多くの教員を採用したい。
- ②職務については、初年度から教育活動が荷重負担とならないよう配慮願いたい。
- ③具体的な運用方法等については、企画戦略会議等で検討していきたい。

## II 報告事項

### 1 企画戦略会議報告

#### (1) 平成23年度概算要求事項について

山崎委員から、平成23年度概算要求事項、特別経費（プロジェクト分）の 카테고리 選択等について、資料3-1により報告があった。

#### (2) 平成21年度決算について

山崎委員から、平成21年度決算について、資料3-2により報告があった。

#### (3) 平成22年度科学技術振興調整費の採択について

議長から、平成22年度科学技術振興調整費について、資料3-3により報告があった。

### 2 平成22年度会計監査人の選任について

山崎委員から、平成22年度会計監査人に選任について、資料4のとおり文部科学大臣から選任通知があった旨報告があった。

### 3 教員の個人評価について

浅利委員から、教員の個人評価を行うに当たり、「教員の個人評価に関する業務実績申告システム」及び「教員データベース」に業績を入力することについて、各部局構成員に周知願いたい旨の依頼があった。

続いて、浅利委員及び人事・労務課長から教員評価の日程表について、資料5により説明があった。

### 4 静岡大学・コープしずおか連携講座に関する覚書の締結について

柳澤委員から、静岡大学・コープしずおか連携講座に関する覚書を締結したことについて、資料6により報告があった。

### 5 ハラスメント防止対策委員会委員の指名について

議長から、ハラスメント防止対策委員会委員について、静岡大学におけるハラスメントの防止等に関する規程第8条第2項に基づき、資料7により報告があった。

## 6 経営協議会報告

議長から、第1回経営協議会（H22.5.28）について、資料8により概要報告があった。

## 7 教員採用等報告

議長から、資料9により、情報学部1名及び国際交流センター1名の教員採用の報告があった。

## 8 安否情報システムについて

山崎委員から、安否情報システムへの登録状況について、資料10により説明があり、同システムの運用のため、学生及び教職員の登録が促進されるよう、要請があり、具体的には、学生については杉山副学長、教職員については各部局長、事務局部長等に対応を依頼した。

## 9 財務省による平成22年度予算執行ヒアリング調査について

議長から、平成22年6月11日（金）に法務研究科において標記調査が行われた旨発言があり、田中委員から同調査の内容について報告があった。

## III その他

### 1 文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業平成21年度報告書について

船橋委員から、標記報告書について、席上配付資料に基づき説明があった。

### 2 夏季における節電対策について

山崎委員から、夏季における節電対策について、資料11により説明があった。

その後、議長から環境負荷モニターの紹介があった。

### 3 その他

- (1) 議長から、学長インターシップの実施について説明があった。
- (2) 村井委員から、国際交流センターの業務について、資料の英文翻訳等は各部局で対応願いたいとの要請があったほか、国外からの電話への対応等、全学的な業務の国際化が進むよう協力願いたいとの発言があった。
- (3) 議長から、次回の教育研究評議会は浜松キャンパスで開催する旨発言があった。

以上